



快適な情報通信ライフをいつまでも

福井通信建設株式会社

SDGs宣言

2023年3月9日

SDGs宣言



快適な情報通信ライフをいつまでも

福井通信建設株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年3月9日

福井通信建設株式会社
代表取締役 宮本 貴章

取組事例

快適な情報通信ライフの提供

電気通信設備業者として、『安全』と『情報の保護』を最優先に、環境への配慮と品質向上を通じて、社会インフラの構築に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

- ・ 廃棄物の適正管理・処理、全社的な削減活動実施
- ・ 車両点検による長期利用の促進
- ・ LEDライト導入による省エネの実践
- ・ 環境配慮型のエコケーブルの活用
- ・ 作業手順の厳格化による安全ルールの順守
- ・ クレーム対応手順の明確化、再発防止策の徹底



従業員と家族が幸せな職場環境づくり

仕事と家庭の両立支援、健康経営・働き方改革の推進を通じて、活力のある職場環境を整備してまいります。

《具体的な取組み》

- ・ 多様な人材の積極採用
- ・ 資格・免許取得費用の補助
- ・ 産休・育児休暇や介護休暇など、制度休暇の確立
- ・ 定期健康診断の実施、診断結果のフォロー
- ・ 労働安全衛生委員会の定期的な開催
- ・ 社内相談窓口の設置



社会貢献・地域貢献

事業活動を通じて、社会・地域経済の発展や雇用の創出、社会・地域課題に取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- ・ 地域インフラ、生活関連サービスの提供
- ・ 地域人材の積極採用
- ・ 高校生向けインターンシップの定期開催
- ・ 地域行事への寄付活動
- ・ 県内企業からの材料購入
- ・ 県内企業との協力体制の構築



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

”快適な情報通信ライフをいつまでも”

電気通信工事

- FTTH工事
- CATV工事
- 電話・LAN・ネットワーク工事
- 携帯電話アンテナ工事
- 監視カメラ工事
- 行政防災無線工事

電気工事

- 一般電気工事
- 太陽光発電所電気工事
- LED照明工事

再生可能エネルギー関連

- 太陽光発電所での売電事業
- 再生可能エネルギー資源を利用した発電所等の開発

通信機器関連

- ビジネスホン・PBXの販売
- ネットワーク機器の販売
- 携帯電話ショップの業務
- セキュリティ機器の販売

メッセージ

当社は、昭和46年(1971年)の創立以来、福井県内を中心としたエリアにて電気通信設備の構築に携わっています。昨今、光ケーブル網や移動体通信網のインフラが進化しており、情報通信ニーズは年々増加しています。その中で私たちは、「安全」と「情報の保護」を最優先に、お客様にご満足いただける「品質」をお届けしております。

当社の経営理念「全てのお客様が快適な情報通信ライフをお過ごしいただけることにより、豊かな社会づくりへ貢献する」ことができるよう、社員一同今後も努力してまいります。

代表取締役 宮本 貴章



安全朝礼は欠かせません



「今日もゼロ災でいこう、ヨシ！」



高所作業車訓練中



年に一度の懇親会

